

(2017年度)

3 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は21ページ, 4問である。)

受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に、試験監督者から指示があったら、解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し、所定の欄に氏名を記入すること。次に、解答用紙の右側のミシン目にそって、きれいに折り曲げてから、受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し、机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら、この問題冊子が、上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は、HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能、計算機能、辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は、解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで、そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき、マーク欄からはみ出したり、白い部分を残したり、文字や番号、○や×をつけたりしてはならない。また、マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は、消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 近現代日中関係史に関する次の史料①～⑤を読み、以下の問(1～17)に対して、答えを選択肢(a～e)の中から1つ選びなさい。

- ① 我が中国の同胞の皆さんは「旧悪を思わず」、「人に善をなせ」という我が民族の伝統ある気高いモラルを、理解しなければならない。横暴な日本の軍閥こそがわれわれの敵であり、日本人民は敵ではない、とわれわれは一貫して声明してきた。今日、敵はすでに我が同盟軍によって打倒された。したがって降伏時に約束した条項を敵が忠実に履行するよう厳しく追及していくのは当然のことである。しかしわれわれは決して報復をしてはならない。まして敵国の無辜の人民に屈辱を加えたりすべきではない……。

戦争が確実に終結し、平和になってから、われわれは大変困難の多い仕事に直面するであろう。われわれは戦時と同様の苦しい思いをしなければならず、戦時よりさらに大きな努力を払って、改造を進めなければならない。(中略)このように私が話しているとき、まずまっさきに思い浮かぶ困難な仕事は、ファッショ的ナチ的な軍閥国家の中で、誤った指導を受けてきた人々に対し、いかにして彼ら自身の誤りと失敗を自覚させ、いかにして我が三民主義を心から納得させ、武力による略奪と強権的な支配という彼らのやり方に比べ、公平と正義に基づく競争がいかに真理とヒューマニズムに合致したものであるかを、認めさせることである。

- ② (我が満蒙の地は)、辛亥革命、民国成立以来、中原の変乱に乗じて軍閥が政権を奪って東三省を独占し、兵火相次ぐことはや20年、残虐貪婪、驕奢淫蕩にして、民生の安定を顧みず、ただ私利のみを図っている。……われら満蒙三千万民衆はこの残虐無法の地域に命を託すならばただ死を待つだけだ。どうすればのがれられようか。今や幸い、隣国の軍の力を借りて、永年の軍閥盤踞、悪政集積の地から一挙にこの醜悪な輩を駆除した。これぞ天が我が満蒙の民に蘇生の好機を与えたものであり、われわれはまさに奮起、邁進して、ただ革新を図るべきである。

思うに中原を顧みるに、改革(辛亥革命)以来、初めは群雄角逐、内争が連

続し、近年は一党専制で国政を独占している。・・・赤匪(共産党)は横行し、災禍は頻発し、その毒は国内を蝕^{むしば}み、民憤は沸騰し、心を痛ませ政治体制の不良を嘆かないものはいない。(中略)今や時局の必要のため、自立を図らざるを得ず、三千万民衆の意向をもって、即日、中華民国との関係を離脱し、^(イ)満州国を創立することを宣言する。

- ③ 日中両国は、一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中国交の正常化という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなる。(中略)

三 中華人民共和国政府は、台湾が中華人民共和国の領土の不可分の一部であることを重ねて表明する。日本国政府は、中華人民共和国政府の立場を十分理解し、尊重し、ポツダム宣言第八項に基づき立場を堅持する。(中略)

六 日本国政府及び中華人民共和国政府は、主権及び領土保全の相互尊重、相互不可侵、内政に対する相互不干渉、平等及び互恵並びに平和共存の諸原則の基礎の上に両国間の恒久的な平和友好関係を確立することに合意する。両政府は、右の諸原則及び国際連合憲章の原則に基づき、日本国及び中国が、相互の関係において、^(キ)すべての紛争を平和的手段により解決し、武力又は武力による威嚇に訴えないことを確認する。

- ④ 察するに、日本は維新以来、一切の政治を欧州に学び、それに本国の人情と風俗の異同を加え、施行の根本としており、条約と法律などは改正され、^(ク)事柄は複雑で、直接、その状況を見なければ、その本領を体得することは容易ではありません。そこで、連日、随行の官員を上下議院、公私の大学や小学校、兵營、工場、警察、裁判所、通信局などに赴かせ、詳細に観察し、行政機関と管理監督の方法を調べました。また、日本政府の各大臣、伊藤博文、^(ケ)大隈重信ら諸元老と政治学を専門とする博士などと討論し、立法の原理

と沿革、そして、損得の箇所を求めました。

- ⑤ そもそも講和会議^(ア)が開幕したとき、われらが願ひ、慶祝したのは、世界に正義、人道、公理があるということだったからではなかったか。青島を返還し、中日の密約や軍事協定およびその他の不平等条約を廃棄することは公理であり、すなわち正義である。公理に背き強権をほしいままにし、我が国土を五カ国の共同管理とし、我が国をドイツ・オーストリアのような敗戦国と同列に置くことは公理ではなく、正義でもない。今また、明白に背き、山東問題は我が国と日本との直接交渉によるとした。そもそも日本は一枚の空文^(イ)で我が二一カ条の巨利を盗み取ったのであり、我が国がこれと交渉することは、要するに、捨てるということであり、青島を失ひ、山東を失うことにはかならない。

(以上の史料の出典は、歴史学研究会編『世界史史料』第9～11巻、岩波書店。すべて抜粋して引用している。)

問1 史料①～⑤を時代の古い順に並べ替えると、3番目になるのはどれか。

- a ① b ② c ③ d ④ e ⑤

問2 史料①の演説を行った中国の政治家は誰か。

- a 孫文 b 毛沢東 c 蔣介石 d 周恩来 e 袁世凱

問3 史料①の下線部(ア)について、この演説の一年後、実際に中国が直面した「大變困難の多い仕事」とは何か。

- a 関税自主権の回復 b 北伐の開始 c 朝鮮戦争への介入
d 国共内戦の本格化 e 第一次五カ年計画の実施

問4 史料①の下線部(イ)に関する説明として、適切なものはどれか。

- a その内容は、「連ソ・容共・扶助工農」である。
- b その内容には、経済の発展にともなって派生する社会問題の改善が含まれている。
- c その内容は、伝統的な儒教思想が中心であり、西洋思想の影響は見られない。
- d その内容は、一貫して漢民族中心主義であり、当時からチベット族などの厳しい批判にさらされていた。
- e その内容は、今日の中華人民共和国においても建国の理念として掲げられている。

問5 史料②の宣言が出された同じ年に起こった出来事は何か。

- a 五・一五事件の発生
- b ヒトラー内閣の成立
- c ニューディール政策の開始
- d トロツキー国外追放
- e 中国共産党の長征

問6 史料②の下線部(ウ)は具体的には何を指すか。

- a 中国共産党が率いる紅軍
- b 李鴻章が率いる淮軍
- c 袁世凱が率いる北洋軍
- d 日本の関東軍
- e 張学良が率いる東北軍

問7 史料②の下線部(エ)の政党の説明として適切なものはどれか。

- a この政党は、孫文個人に対する絶対的な忠誠を誓うことを条件として入党が許され、入党後は孫文の指示を拒絶することはできなかった。
- b この政党は、満州族の打倒を目指す多くの団体が日本の東京で大同団結したものであり、辛亥革命の後に解散した。
- c この政党は、コミンテルンの一支部として結成され、共産主義社会の実現を理想としていた。
- d この政党は、袁世凱の死後、北洋軍閥内で有力となった一派閥であり、日本と結んだ安徽派を破って政権を獲得した。
- e この政党は、孫文の遺言である不平等条約の改定に取り組み、関税自主権を回復させて経済発展を実現した。

問8 史料②の下線部(オ)の説明として誤っているものはどれか。

- a この国家は、第二次世界大戦が終了する前年に、消滅した。
- b リットン調査団は、この国家の建国は自発的な独立運動によるものではない、という報告書を発表した。
- c この国家の元首は、後の東京裁判に出廷して証言を行った。
- d この国家が建国される前年に、日本の関東軍は南満州鉄道を爆破した。
- e 国際連盟の総会は、この国家を承認しなかったため、日本は国際連盟を脱退した。

問9 史料③の共同声明に署名した日中両国の政治指導者の組み合わせとして適切なものはどれか。

- a 田中角栄—周恩来 b 田中角栄—毛沢東 c 大平正芳—鄧小平
- d 大平正芳—華国鋒 e 福田赳夫—李鵬

問10 史料③の下線部(カ)の説明として、適切なものはどれか。

- a これは、アメリカ、イギリス、フランスの三国が発表した、日本に対する降伏勧告宣言である。
- b このとき、ソ連による対日参戦と南樺太・千島の占領について、秘密協定として合意された。
- c この宣言は、クリミア半島の保養地で開催された首脳会談にもとづいている。
- d 戦争終結の条件として、軍国主義の除去、領土の制限、民主主義の確立、軍隊の武装解除などを列挙した。
- e このとき、連合国26カ国が、ファシズムとの戦いという第二次世界大戦の目的を明示し、互いの結束を宣言した。

問11 史料③の下線部(キ)の説明として適切なものはどれか。

- a この文書は、アメリカ・イギリス・ソ連・中国の代表が集まったダンバートン=オクス会議で原案が作られた。
- b この文書にもとづき、国連軍が正式に組織され、侵略的行動をとる国家に対して軍事力が継続して行使されるようになった。
- c この文書には、「経済的、社会的および文化的権利に関する国際規約」と「市民的および政治的権利に関する国際規約」が含まれている。
- d この文書は、アメリカ・ソ連の意見が対立し、朝鮮戦争が終結するまで調印されなかった。
- e この文書は、1941年にアメリカ・イギリスが作成した大西洋憲章の基本理念との共通点は見られない。

問12 史料④に示されている日本視察の結果、中国国内で実施された改革は何か。

- a 文学革命の推進
- b 袁世凱の帝政復活
- c 洋務運動の推進
- d 政治協商会議の開催
- e 憲法大綱の公布

問13 史料④の下線部(ク)について、幕末に日本が外国と結んだ不平等条約はどれか。

- a 日米通商航海条約 b 樺太・千島交換条約 c 日清修好条規
- d 日米修好通商条約 e 日朝修好条規

問14 史料④の下線部(ケ)の人物についての説明として、誤っているものはどれか。

- a 若い頃、松下村塾に学び、尊皇攘夷運動に参加した。
- b 岩倉遣欧使節の一員として、アメリカやヨーロッパ各地を視察して回った。
- c 大日本帝国憲法の制定過程において主導的役割を果たした。
- d 明治日本の初代内閣総理大臣である。
- e ソウルで安重根に暗殺された。

問15 史料⑤の宣言が出されたのはいつか。

- a 1915年5月7日 b 1919年5月4日 c 1925年5月30日
- d 1931年9月18日 e 1937年7月7日

問16 史料⑤の下線部(コ)の説明として、適切なものはどれか。

- a この会議では、民族自決権の適用は旧ロシア・オーストリア・オスマン帝国下の諸民族独立に限定された。
- b この会議が拒否した中国側の要求は、後のワシントン会議でも完全に無視された。
- c フランスのクレマンソーは、この会議でドイツに厳しい制裁を求めるイギリスの主張に一貫して反対した。
- d この会議は連合51カ国の代表が参加し、各国の議会や世論の動向が大きな影響を与えた。
- e アメリカのウィルソンは、自ら提唱した一四カ条がことごとく無視されたため、この会議の途中で退席した。

問17 史料⑤の下線部(+)の要求を受諾した中国政府のリーダーは誰か。

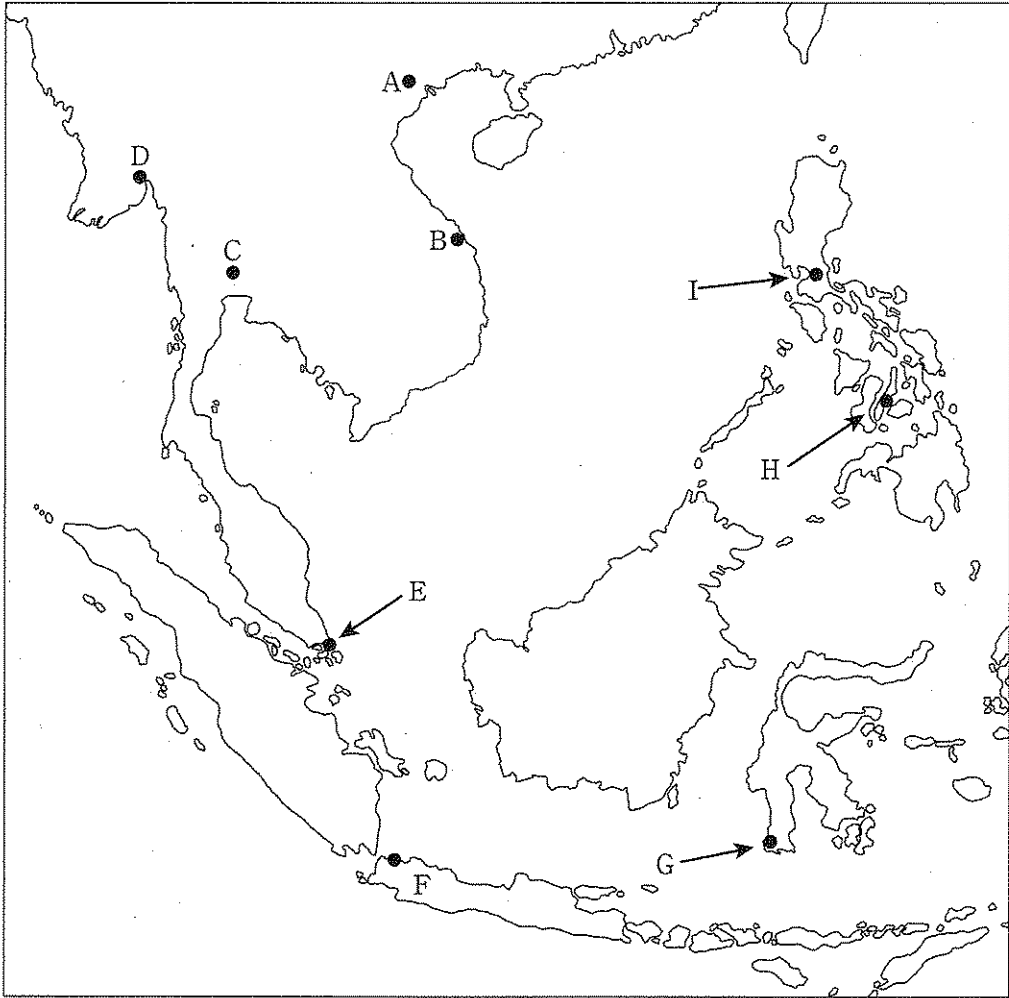
- a 汪兆銘 b 段祺瑞 c 張作霖 d 袁世凱 e 西太后

2 以下の設問(1～2)に答えなさい。解答は選択肢(a～e)からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

設問1 東南アジアの歴史に関する以下の文を読み、問(1～9)に答えなさい。

17世紀に東南アジア各地に作られた日本人居留地を「日本町」という。1601年、徳川家康が海外への渡航許可証を与えて海外交易を促進したことが、日本町形成の背景のひとつにある。17世紀前半には、(1), (2), (3)などの港市に日本町が誕生した。

日本町が形成されたとき既に(1)は、メキシコからこの地に進出した(4)の植民地下に置かれ、太平洋を横断する貿易の拠点として栄えた。
(2)は同名の王朝の都である。この王朝は15世紀に近隣諸王朝を支配下に入れて中国・日本やヨーロッパとの商業活動で繁栄したが、18世紀にはコンバウン朝に滅ぼされた。(3)はチャンパー時代から中継交易を担う主要な港に位置付けられ、広南王国のもとで栄えた。



問1 空欄(1)の都市の地図上の位置(E~I)はどれか。

- a E b F c G d H e I

問2 空欄(2)に当てはまるものはどれか。

- a ジョホール b バタヴィア c ペグー d マラッカ
e アユタヤ

問3 空欄(2)の都市の地図上の位置(A~E)はどれか。

- a A b B c C d D e E

問4 空欄(3)に当てはまるものはどれか。

- a マカオ b ホイアン c マカッサル d セブ
- e タウンゲー

問5 空欄(3)の都市の地図上の位置(A~E)はどれか。

- a A b B c C d D e E

問6 空欄(4)に当てはまるものはどれか。

- a オランダ b ポルトガル c スペイン d イギリス
- e フランス

問7 下線部(ア)の時期に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 空欄(4)が開発を進めていたアメリカ大陸産の大量の金をもたらされた。
- b 「太平洋」と命名したのはマゼラン(マガリャンイス)で、彼は世界周航を達成する前に殺された。
- c この貿易は、主にメキシコのアカプルコと空欄(1)を結んで行われた。
- d ガレオン船が使用されたため、ガレオン貿易とも呼ばれた。
- e 日本では、16世紀の銀山開発と精錬技術の革新によって銀が増産され輸出された。

問8 下線部(イ)の王朝の説明として正しいものはどれか。

- a この王朝の名前は「百万頭の象」の意をもつ。
- b ムスリム商人が活躍し、イスラーム化がはじまった。
- c 漢字に基づく独自の文字チュノム(字喃)がつけられた。
- d 内陸部から集めた森林資源に加えて、ここで生産された米が輸出された。
- e 鄭和艦隊の根拠地となり、海域東南アジアの中心地となった。

問9 下線部ウの広南王国は1777年に西山の勢力に敗れた。その西山政権を1802年に滅ぼし、ベトナム最後の王朝を始めたのは誰か。

- a 劉永福
- b 阮福暎
- c ファン=ボイ=チャウ
- d ファン=チュー=チン
- e 阮氏3兄弟

設問2 南アジアの歴史に関する以下の文を読み、問(1～5)に答えなさい。

1526年に興ったムガル帝国は、16世紀後半の第3代皇帝の時代に諸国を平定し、アフガニスタンから北インドのほぼ全域を支配するようになった。第6代皇帝は、南インドの一部をのぞいた全インドを最大領域として掌握したが、皇帝の死後、地方武将が自立し帝国は分裂した。

ムガル帝国によるインド統一の一方で、17世紀になるとオランダ・イギリス・フランスがそれぞれインドに進出し、東インド会社の商館を各地に開いた。イギリスは(5)を拠点としてヨーロッパで需要の多いインド産(6)を大量に輸送し、結果としてムガル帝国の経済は繁栄した。しかし18世紀後半以降安価なイギリス産が輸出されるようになり、インドにおける(6)生産は打撃を受けた。

問1 空欄(5)に当てはまる地名の組み合わせとして正しいものはどれか。

- a ポンディシェリ・シャンデルナゴル
- b マドラス・ゴア・カリカット
- c マドラス・ボンベイ・カルカッタ
- d ボンベイ・アグラ
- e ラホール・カーブル

問2 空欄(6)に当てはまるものはどれか。

- a 香辛料
- b 茶
- c 米
- d 絹布
- e 綿布

問3 下線部(エ)の王朝の皇帝を年代の古い順に並べた場合、正しいものはどれか。

- a バーブル — アウラングゼーブ — アクバル — シャー＝ジャハーン
- b バーブル — アクバル — シャー＝ジャハーン — アウラングゼーブ
- c アクバル — シャー＝ジャハーン — アウラングゼーブ — バーブル
- d アクバル — バーブル — シャー＝ジャハーン — アウラングゼーブ
- e アウラングゼーブ — アクバル — バーブル — シャー＝ジャハーン

問4 下線部(オ)の皇帝の時代の説明として誤っているものはどれか。

- a 都をデリーからアグラへ遷した。
- b 官僚制度「マンサブダル制」を定め、支配階層を統制した。
- c 中央集権制度確立のため、土地測量に基づいて徴税制度を改革した。
- d 人頭税(ジズヤ)を廃止することで、ヒन्दウー教徒に対する融和政策をとった。
- e パンジャーブ地方のシク教勢力が武装化し、全面的な軍事対立が続いた。

問5 下線部(カ)の東インド会社によるインド進出とは直接関係の無い出来事はどれか。

- a カーナティック戦争 b アムリットサル事件
- c マイソール戦争 d マラーター戦争
- e プラッシーの戦い

3 次の文章を読んで、問(1～10)に答えなさい。

フランスでは、百年戦争以来、王権が強化されてきた。しかし、16世紀半ばにはカルヴァン派^(イ)教会が急速に組織化されていった。彼らは人口比率では少数派であったが、その中には、有力な商工業者や中央集権化に対抗する中小貴族や宮廷貴族が含まれていたため、彼らの政治的・経済的影響力は無視できないものであった。

(1)年に勃発したユグノー戦争は、貴族間の党派争いや外国からの介入をも生み出し、30年以上にわたる宗教内戦となった。サンバルテルミの虐殺に代表される凄惨な暴力事件も起こったが、内戦後期には、宗教問題よりも国家の統一を優先しようとする人々が増えていく。そうした中、(2)家が絶え、ブルボン家のアンリ4世が王位につくと、彼は(3)に改宗し、(4)年のナントの王令(勅令)でカルヴァン派にも大幅な信教の自由を与え、ユグノー戦争は終結に向かった。しかし、先王に引き続き1610年にアンリ4世も暗殺されたことは、宗教的憎悪の根深さを物語る。

ユグノー戦争後のフランスでは、国内の安定が第一の課題であった。ルイ13世は、王権に抵抗する貴族をおさえて、(5)年以降、三部会の招集を停止し、1624年にはリシュリユーを宰相に登用した。彼は、三十年戦争において、フランスがプロテスタント勢力の側にたって参戦することで、ハプスブルク家の覇権をくじこうと努めた。その後、ルイ14世が幼年で即位すると、マザランが宰相となり、リシュリユーの政策を継承した。これに不満を抱いた高等法院や貴族が(6)年に反乱を起こしたが数年で落ち着いた。

マザランがなくなった後、ルイ14世は直接政治を行うようになった。「太陽王」と呼ばれるほどに強い権力をもったが、同時に王は王権神授説を主張する(7)や財務総監の(8)を重用した。ヴェルサイユ宮殿には貴族や芸術家が集められ、宮廷生活は細部に至るまで儀式化され、国王の権威を高めるのに役立った。(8)は商工業の育成と財政基盤の確立に努めたが、度重なる侵略戦争で戦費は拡大し、人々の税負担は拡大した。また(9)年に国王がナントの王令(勅令)を廃止すると、ユグノーの商工業者が大量に亡命し、国内産業の発展は阻害された。

問1 文章中の空欄(1～9)に入るもっとも適切な語は何か。下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a 1517 b 1555 c 1562 d 1568 e 1572
(2) a ヴァロワ b オラニエ c オルレアン d カペー
 e サヴォイア

- (3) a アルビジョワ派 b カトリック c カルヴァン派
 d プレスビテリアン e ルター派
- (4) a 1571 b 1585 c 1588 d 1598 e 1602
- (5) a 1603 b 1615 c 1618 d 1623 e 1626
- (6) a 1640 b 1648 c 1649 d 1660 e 1665
- (7) a カント b ホップズ c ボシユエ d モンテスキュー
 e ロック
- (8) a ヴォルテール b コルベール c デイドロ d テュルゴー
 e デュプレクス
- (9) a 1685 b 1688 c 1689 d 1701 e 1740

問2 下線部(ア)に関連する次の出来事を年代順に並べたとき、4番目にくるものはどれか。下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- ア 1429年にフランス軍はオルレアンに入城した。
- イ エドワード黒太子率いるイングランド軍がボワティエでフランス軍を破った。
- ウ クレシーの戦いでイングランド軍がフランス軍を破った。
- エ ジャンヌ＝ダルクが火刑に処せられた。
- オ フィリップ6世がフランス王位を継承した。
- a ア b イ c ウ d エ e オ

問3 下線部(イ)の人物の説明として誤っているものを、下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a この人物は、フランスで生まれ、ジュネーヴで宗教改革を行った。
- b この人物は、ザクセン選帝侯に保護されたことがある。
- c この人物は、『キリスト教綱要』を公刊した。
- d この人物は、長老制による厳格な神権政治を行った。
- e この人物の思想は、オランダやイギリスにも広がった。

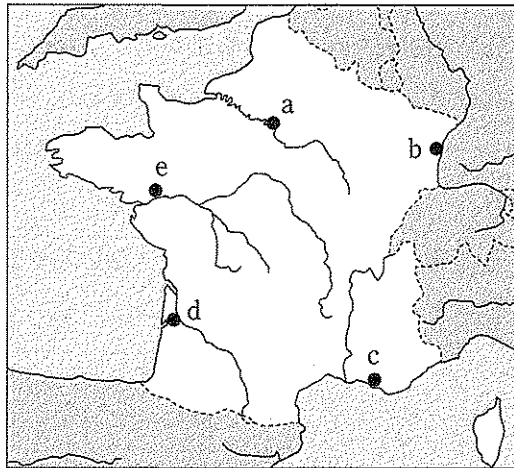
問4 下線部(ウ)に関連して述べた次の文(ア, イ)の正誤の組み合わせとして正しいものを, 下の選択肢(a~d)から1つ選びなさい。

ア スペインとポルトガルの同君連合は, 1648年まで続いた。

イ エリザベス1世は統一法を制定し, 国教会とカトリック教会を統合した。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問5 下線部(エ)は, 地図上のどこにあるか。下の選択肢(a~e)から1つ選びなさい。



問6 下線部(オ)に関する以下の記述のうち正しいものはどれか。下の選択肢(a~d)から1つ選びなさい。全て誤りの場合には, eを選びなさい。

- a 初めて三部会を招集したのはフィリップ2世である。
- b ルイ14世は三部会を廃止し, 名士会を設置した。
- c 1789年5月の三部会はパリで開催された。
- d 1789年5月の三部会招集の理由は, イギリスとの戦争の同意を得るためであった。
- e

問7 下線部(カ)に関連して、傭兵隊長として皇帝軍を率い、デンマークやスウェーデンと戦ったのは誰か。下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ヴァレンシュタイン b オコンネル c グスタフ＝アドルフ
d シュタイン e シュペングレー

問8 下線部(キ)は在位期間の長い君主として知られるが、彼の次に在位期間の長い君主は誰か。下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a アッパーズ1世 b ヴィクトリア女王
c エカチェリーナ2世 d フリードリヒ＝ヴィルヘルム1世
e ルイ15世

問9 下線部(ク)について述べた次の文(ア、イ)の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

ア プロイセン＝フランス(普仏)戦争の時期に、ドイツ軍の総司令部がおかれた。

イ 1789年10月に人権宣言を承認するために、ルイ16世は滞在中のパリからヴェルサイユへ義勇軍とともに行進した。

- a アー正 イー正
b アー正 イー誤
c アー誤 イー正
d アー誤 イー誤

問10 下線部(ケ)に関連して、1700年にスペインのハプスブルク家が断絶したときに王位を継承したフェリペ5世は、ルイ14世とどのような血縁関係にあったのか。下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 弟 b 子 c 孫 d 曾孫 e 従兄弟

4 近現代の革命に関する次の文章(A～E)を読んで、問(1～6)に答えなさい。

解答は、選択肢(a～e)からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

(A) ソ連解体に伴い(1)年に独立国家となったウクライナ^(ア)においては、親露派と親欧米派が、しばしば激しく対立してきた。2004年のオレンジ革命も、大統領選挙における親露派候補の勝利を不正の結果であるとする親欧米派の抗議運動であった。2014年には、親露派の政権が崩壊し親欧米派の暫定政権が成立すると、(2)で親露派による独立国家宣言がなされた。ロシアの(3)大統領は、この独立を承認するとともに、(2)をロシア連邦に編入する条約を締結した。

(B) 1974年のカーネーション革命は、ポルトガルで起きた無血クーデタである。(4)の率いる青年将校団は、この国で40年以上の長きにわたって続いた独裁政権を倒した。その後、1976年には、民政に移行し、中道左派政権が誕生した。この間に、スペインにおいては、(5)年から独裁政権を続けてきたフランコ^(イ)が死亡し、(6)の即位により王政が復活した。(6)のもとで、1978年には、新憲法が制定され民主化が前進した。

(C) 1959年のキューバ革命^(ウ)は、カストロらが指導した武装解放闘争であり、(7)独裁政権を倒した。1961年に、アメリカ合衆国の(8)政権が、キューバとの国交を断絶すると、カストロは、ソ連の援助のもとで社会主義国家建設を進めた。その後の半世紀以上の対立を経て、アメリカ合衆国の(9)政権は、キューバとの国交を回復した。

(D) (10)年の「プラハの春」^(エ)は、チェコスロヴァキアにおいて共産党書記長となった(11)により推進された民主化運動である。この運動は、ソ連を中心としたワルシャワ条約機構軍の介入により挫折した。しかし、1989年に再び起こった民主化革命により、共産党体制が打倒された。この革命は、ルーマニアにおける(12)政権打倒のような流血事件にいたらなかったことから、滑らかな生地にたとえられてビロード革命とよばれる。

(E) (13)年の立憲革命は、タイ^(オ)の(14)で起きた軍事クーデタである。海外留学組を中心に組織されていた人民党が、国王(15)に暫定憲法と議会開

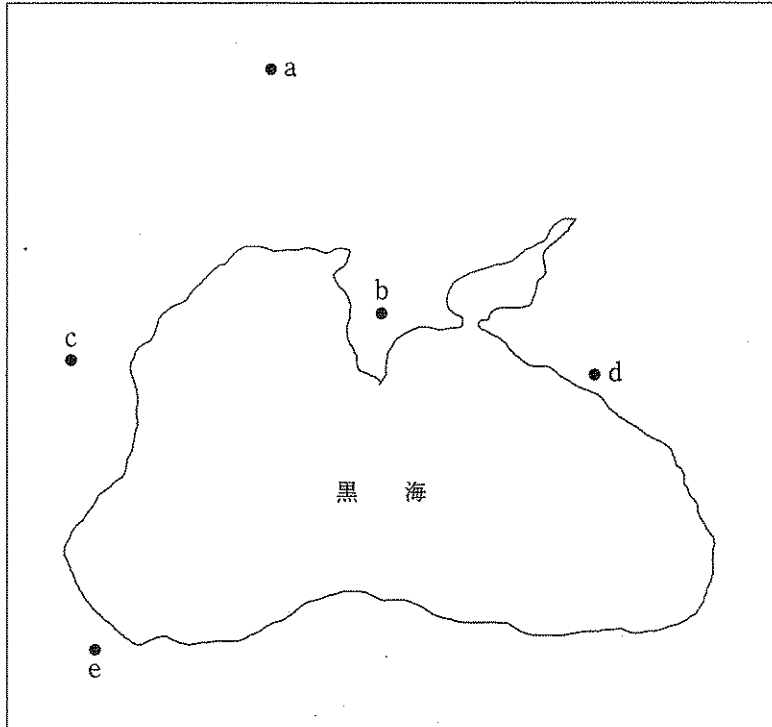
設を承認させた。

問1 空欄(1~15)に入る語句はどれか。

- (1) a 1980 b 1985 c 1989 d 1991 e 1996
- (2) a エストニア b クリミア c ベラルーシ d ラトヴィア
e リトアニア
- (3) a エリツイン b ゴルバチョフ c プーチン d ブレジネフ
e メドヴェージェフ
- (4) a サダト b スピノラ c ナギブ d ナセル
e ムバラク
- (5) a 1923 b 1929 c 1933 d 1939 e 1945
- (6) a イサベル1世 b フアン=カルロス1世 c フェリペ5世
d フェルナンド5世 e ルイ14世
- (7) a ヴァルガス b ソモサ c ディアス d パティスタ
e ピノチェト
- (8) a アイゼンハワー b ケネディ c トルーマン
d フーヴァー e フランクリン=ローズヴェルト
- (9) a オバマ b カーター c クリントン d ニクソン
e レーガン
- (10) a 1948 b 1956 c 1962 d 1968 e 1972
- (11) a カフカ b スメタナ c ドブチェク d パラツキー
e マサリク
- (12) a カーダール b チャウシェスク c ナジ=イムレ
d ホネカー e ヤルゼルスキ
- (13) a 1920 b 1927 c 1932 d 1948 e 1957
- (14) a アユタヤ朝 b カージヤール朝 c スコータイ朝
d パフレヴィー朝 e ラタナコーシン(チャクリ)朝

- (15) a ジャヤヴァルマン2世 b スールヤヴァルマン2世
 c スレイマン1世 d チャンドラグプタ2世
 e ラーマ7世

問2 下線部(ア)の首都キエフは、次の地図上のどこにあるか。



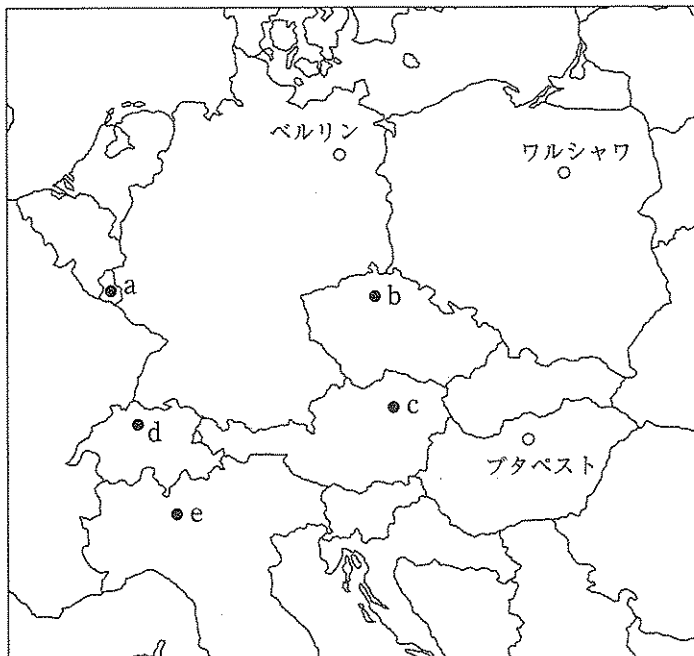
問3 下線部(イ)の人物の独裁政権が成立する以前の次の出来事を年代順に並べたとき、3番目にくるものはどれか。

- a アサーニャを首班とする人民戦線内閣が成立した。
 b 国王アルフォンソ13世が亡命し、第二共和制が成立した。
 c フランコが、モロッコで起きた反乱軍を指揮した。
 d プリモ＝デ＝リベラ將軍の独裁政権が成立した。
 e ロンドンで27カ国が参加する不干渉委員会が設置された。

問4 下線部(ウ)より後に起きた出来事はどれか。

- a アフリカ統一機構(OAU)の成立
- b 欧州石炭鉄鋼共同体(ECSC)の発足
- c スエズ戦争(第2次中東戦争)の勃発
- d 東南アジア条約機構(SEATO)の成立
- e フランスにおける第五共和国憲法の公布

問5 下線部(ニ)は次の地図上のどこにあるか。



問6 20世紀東南アジアにおける次の出来事のうち、下線部(オ)ではじまったものはどれか。

- a アジア通貨危機
- b カシミール紛争
- c 九・三〇事件
- d 「ドイモイ」(刷新)政策
- e トンキン湾事件